

# ユニコム 通信

Universal Community

Vol.51

ユニコムかつしか機関誌

<http://uck80.com>



- 2面・「シニア情報生活アドバイザー養成講座」
  - ・「コラボかつしかまつり」ほか
  - ・お知らせ
- 3面・向う三軒両隣「蕎麦厨やなぎやさんの巻」
  - ・ふれあい「一病息災」
- 4面・パソコン・クイズ
  - ・総務担当より
  - ・編集後記

## 2014年の主な活動

### ユニコムかつしかの2014年

師走も半ば近くになりました。恒例で、この1年を振り返ります。

1月は金町某店にて新年会、座敷での宴席は久しぶりでした。

シニア層にもスマホに関心を持つ人が増えて来ました。そこでは某メーカーの協力を得てシニア向けスマホの講習会を2月に開催。ただ、定期開催となると費用的には難しいのが実情です。

3月は各教室とも新年度のリニューアルに備えて準備に大わらわでした。

4月は盛り沢山。シニアのための教室ではタッチパネル搭載の最新Windows 8 を使っての講座がスタート。暮らしを彩るパソコン教室では、オフィスソフトを2013版にアップ、持込PCでのWindows 8 コース新設、引き続きiPad コースも実施。新事業のテクノプラザかつしかパソコンステーション講習会、パソコン活用相談も始まりました。

機関誌4月号から「向う三軒両隣」の連載開始。初っ端はかつお節店の大もりさん。以後、ご近所さんの紹介が続いています。

年に一度の通常総会は5月。役員の退任・新任があり、人材養成担当理事を置くなど新体制での会運営がスタートしました。

団体PRの強化策として、ユニコムかつしか、テクノPCステーション、2つのFacebook ページを7月に開設。また、恒例の亀有地区納涼盆踊りには、7、8月の2回にわたって参加。うちわ作りのイベントを会場で行いました。

10、11月には、「第20期シニア情報生活アドバイザー養成講座」開催。最終日の認定試験では3名の方が目出度く合格しました。10月のコラボかつしかまつりには、「iPadで遊ぼう」イベントで参加。

12月。地域で活動する団体として、TBSラジオの生中継番組に出演。

このほかウェルピア教室、えみふるPCサロン、日商PC検定、地域SNS運営、個人レッスン・訪問サポートなど、いずれの事業も順調に推移、Onedrive、Windowsなど新技術フォロワーの研修も行いました。

例年になく、慌ただしく過ぎ去った1年でしたが、地域とのつながり、新しい人との出会いなど、充実した1年でもありました。

何はともあれ、この1年、各事業とも大過なく過ごすことができました。受講生、関係者の皆様、ならびに会員各位のご協力に深く感謝いたします。

## シニア情報生活アドバイザー 資格取得養成講座・全員が合格

10月4日から11月22日までの毎週土曜日午後第20期「シニア情報生活アドバイザー資格取得養成講座」がユニコムかつしか立石事務所で開催され、22日の最終日には資格認定試験が行われた。試験終了後、試験管、受講者、講師の懇親会が開かれ、二カ月におよぶ講座を振り返りながら、試験の緊張感から解放され、楽しく懇談した。



資格認定試験の合格者には、一般財団法人ニューメディア開発協会から「シニア情報生活アドバイザー」認定証が発行されるが、その後の発表で、受講者三名全員、小和田博幸、西室町子、羽場稔の各氏が合格された。おめでとうございます。

## コラボかつしかまつり

### 「iPadで遊ぼう」で参加

毎年恒例の「コラボかつしかまつり」は、10月26日（日）の午前10時から午後5時まで開催され、ユニコムかつしかは今年も子育てネットワークの員として団体参加し、去年と同様「iPadで遊ぼう」のイベントに参加した。

場所は立石3丁目の葛飾区市民活動支援センターで、1階奥の卓球室、子育てネットワーク参加の団体が、主に親子連れや子ども向けの遊び場をつくり、遊びイベントを行った。



ユニコムの会員が持ち寄ったiPadを卓球台の上に置き卓球室をのぞきにきた子供たちに呼びかけて、参加した会員の指導の下、ゲームや写真を撮ったりして大いに楽しんだ。その様子を見てのぞ

きに来た参加者は37〜38名となった。ユニコムから参加したのは、五十嵐、石本、市村、大島代表、佐藤、本多、松崎の各会員。



## 市村会員「葛飾花と緑のはがき」に入選

ユニコムかつしかの市村あき子会員が押し花などで作成したはがき（写真左上）が、葛飾区環境部環境課主催の26年度「葛飾花と緑のはがき」コンクール一般の部に佳作で入選した。葛飾区の発表によると、コンクールへの全応募総数は1746点で、入賞者42名、佳作100名。入選の145点中は、区内の地区センターなどで、2月10日まで展示（写真右下）される。



### お知らせ

■10・11月に開催された第20期「シニア情報生活アドバイザー資格取得養成講座」に、小和田博幸、西室町子、羽場稔の三氏が合格されました。おめでとうございます。

■9月18日のアドバイザースキルアップ研修会は、大島進講師による「Windows10 にこころ」でした。

●ユニコムかつしかへのお問合せは左記まで

Tel 03-6905-8080  
FAX 03-6657-6185  
E-mail info@uc-kanet  
Web Site http://uc80.com



# 向う三軒両隣

## 蕎麦廚やなぎやさんの巻

ユニコムかつしかは、地域のIT普及支援活動を行いながら、地域の「盆踊り」や、葛飾区市民活動支援センターで開催されている「コラボかつしかまつり」にも積極的に参加し、地域とのきずなを大切にしながら活動しています。そこで、立石事務所近くのお店を訪ね、その魅力を紹介し、地域の皆様と生活情報を共有したいと、このコーナーを続けています。

今回紹介するお店は、ユニコムかつしか立石事務所近く、前回紹介の「レノロココ」さんと筋向いの西端にある「蕎麦廚やなぎや」さん(葛飾区立石3-30-16 ☎3697-0947)。

蕎麦廚(くりや、台所)というユニークな屋号と小粋な黒塀に赤暖簾の料亭のような外観が人目を引きまします。

現在のご主人の福原正弘さんは二代目。先代の豊作さん(86歳)が千住で修業したあと、この地で創業したのは昭和



33年のことだからすでに半世紀を経過した老舗である。しながきの巻頭に掲げられた当時の写真を見ると看板には「きそば」とならんで「中華そば」の文字が見えるから、創業当時から日本蕎麦一本槍ではなかったようです。

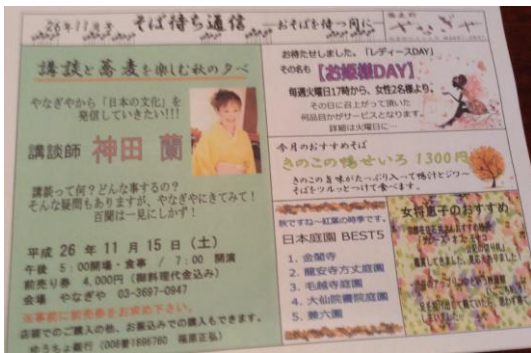
現在の建物は平成5年に建て替えたものを、平成15年に改装したとのこと。手入れが行き届いているのか、10年以上経過しているようには見えない。二階は50名まで宴会可能な和個室で、一階は四人掛けと二人掛けのテーブル席のほか、別に八名まで可能な和個室が用意されている。

昼も夜もメニューは豊富で、ランチメニューや酒肴は充実しており、日本酒の獺祭(だっさい)や純辛、焼酎の佐藤、三岳など人気の銘柄のほか各地の地酒・焼酎を豊富に取り揃えている。

蕎麦は腰の強い細麺で、そば粉は北海道産を使用。現在は音威子府産で、時期や作柄品質によって道内青森のことも、何箇所か調達先があるとのことでした。一番人気は鴨南蛮。

この三月まで食品会社に勤めていた康平さんが三代目を継ぐ予定で、前橋の蕎麦屋で修行中とのこと。後継者問題もなく万全の体制のようです。

女将の恵子さんは文化活動にも熱心で、近くに会場を借りて講演会を主催したり、「そば待ち通信」に映画評を載せたりしておられます。



# ふれあい

## 一病息災

私は平成19年に頸椎腫瘍(百万人に一人の確率)の大手術(手術時間は延々9時間)を致しました。後遺症は未だに色々あり、今でも年に一度のMRI撮影と隔月に診察の為、通院しています。診察と言っても先生と一言二言、雑談のような会話をするだけなのですが…。元気だから特に異常も診うけられないので雑談で済むのだと思っています。時々先生は、「外見が元気なので周囲に後遺症を理解してもらえなくて辛いですね。」とおっしゃいます。手術したことを知らない知人に、大手術や後遺症の話をすると「大手術した人には見えない」と吃驚されます。退院後、四カ月位でSNS「かちねっと」のテキスト作成を担当させていただきました。今でもパソコン指導が続けられるのはそのキッカケがあったからだと思っています。

手術後五カ月目の定期診察の時、主治医にパソコン指導をしていますと申し上げると、目を丸くして吃驚された様子でした。不安になり、まだ仕事をしたいはけませんかと伺いますと「無理をしなればいいですよ。」との返事でした。それほど私の手術は重大で、先生は直ぐに仕事ができる状態になるとは考えられなかったのだと思います。

今でも手足の痺れは残っています。特に、気圧の関係や寒さで手足の痺れの範囲が広がると共に痺れが強くなり感覚も鈍くなります。数年前からは痺れは一生治らないと諦め、仲良く付き合っていくように思うようになりました。

後遺症は色々あってもパソコン指導上での問題は特に無いと思いますので、この仕事をもう少し続けたいと思っています。(長谷川美江子)

## ■ パソコンクイズ

### 12月の問題

パソコンや携帯電話などからインターネット上のWebサイトにアクセスして商品やサービスを買ったりする——そうです、ネットショッピングも多くの人が利用するようになりました。今後も扱う商品がもっと増えてくることでしょう。

今月はインターネットショッピングに関する用語クイズです。

各組の文章の( )に入れるには適切でない用語が一つずつ含まれています。

どれだか判りますか？

- ① SSL・情報を暗号化してインターネット上で送信するためのプロトコル(約束事)。( )情報やクレジットカード番号などを安全に送信できる。
- ② コンビニ決済・商品やサービスの代金を販売店ではなく、コンビニの( )で支払う決済手段。
- (a) 専用端末 (b) レジ (c) マルチメディア端末 (d) 陳列台
- ③ 商品比較サイト・同じ種類の商品( )等で比較した情報を提供するWebサイトのこと。
- (a) 古い (b) 機能 (c) 価格 (d) 売上ランク
- ④ ネットオークション・出品者はWebサイト上で行われるオークション。出品者はWebサイト上に、商品の名称や写真、状態、( )などの情報を掲載し、入札者が現れるのを待つ。
- (a) 最低価格 (b) 天気予報 (c) 入札期限 (d) 支払方法

住所・氏名・年齢を明記の上、pc@dic-k.net まで回答をお送り下さい。メ切12月25日

### ◆ 前回の問題と回答 ◆

インターネットで閲覧したりネットショッピングやメールを利用したりするときに「セキュリティ」に注意を払いながら楽しむ必要がありますね。

今月はセキュリティに関する用語クイズです。各組の中に仲間はずれの用語が一つずつ含まれています。

どれだか判りますか？

- ① (a) トロイの木馬 (b) スパイウェア (c) マクロウイルス (d) エボラウイルス
- ② (a) フィッシング (b) なりすまし (c) スイミング (d) クラッキング
- ③ (a) パスワード (b) ワード2013 (c) 生体認証 (d) PINコード
- ④ (a) シャットダウン (b) ウィルス対策ソフト (c) ファイアウォール (d) Windows Update

【回答】

- ① (d)、② (c)、③ (b)、④ (a)

【正解者】

正解者多数の中から抽選により次の一名の方にUSBメモリーを差し上げます。葛飾区にお住いの白井勝様、おめでとうございます。

惜しくも抽選に外れた方は、次回のクイズに挑戦して下さい。ご応募お待ちしております。

### 総務担当より

★コピー・サービスは、カラーA4 30円、A3 50円、白黒A4 5円、A3 10円。

★ラミネート加工サービスは、A3 160円、A4 80円、B4 120円、B5 60円、はがき 40円、健康保険証 40円、名刺 40円です。

★ラミネート加工の機械とフィルムはパソコン棚の一番下段に、取扱説明書はパソコン棚の横に差し込んであります。

★事務所の当番については、1カ月に最低2回をお願いいたします。

### 会員募集中！

ユニコムかつしかはパソコンを活用した幅広い地域コミュニティ作りを目指しています。パソコンを教えたい人、習いたい人が共に勉強しています。パソコン指導者の養成や、個人レッスン、訪問サポートも行っています。お気軽にご相談ください。会員になると、個人レッスンが一般1時間1,500円から会員1,200円になるなど、割引料金になります。

### IT・パソコンのことならユニコムかつしかへ！

- 講習会
  - ・暮らしを彩るパソコン教室
  - ・たつみ憩い交流館講習会
  - ・ウェルピア講習会
  - ・テクノプラザかつしか講習会
  - ・えみふるPCサロン
  - 地域 SNS かちねっと
- 指導者養成講座
  - ・シニア情報生活アドバイザー
  - 個人レッスン・サポート
  - 訪問レッスン・サポート
  - 日商 PC 検定講座・試験実施
  - Web サイト制作支援
  - ちらし・機関誌等制作支援

### 編集後記

一カ月北部ドイツに滞在し、ドイツのIT事情を観察した。見える範囲だから、スマホの使い方に違いが見られたが、印象に残ったのは、ドイツ人以外の使い方があった。アフリカ系二人、デンマーク人らしき一人の使い方は異常と思えるほど電車・バスの中で長時間、ドイツ語ではない言葉で通話していた。そこでスマホをよく使っているドイツ在住の日本人にその疑問を聞いてみた。

理由は、外国人にとって、①情報収集はドイツ人に聞くよりスマホが便利、②異国の言葉を話すのはストレスになるが、自国の言葉で話すとストレス解消になる、③通話無料アプリで長時間使用できる、など。政治問題になるほど移民が多いドイツのスマホ普及率が、日本より高いのが納得できた。(行)